

## 7年連続「ウッドデザイン賞2021」受賞 ～木を身近に。心豊かな暮らしに貢献～

住友林業株式会社(社長:光吉 敏郎 本社:東京都千代田区)が設計・施工した施設や筑波研究所で検証している技術が10月14日、「ウッドデザイン賞2021」を受賞しました。第1回「ウッドデザイン賞2015」から7年連続の受賞です。

ウッドデザイン賞(主催:ウッドデザイン賞運営事務局 林野庁補助事業)は、木の良さや価値を再発見させる製品や取り組み、技術から特に優れたものを消費者目線で選び、木材利用を促進する顕彰制度です。木を使って暮らしの質を高めるものが対象となる「ライフスタイルデザイン部門」で2点、木を使って人の心を豊かにし、身体を健やかにしているものが対象となる「ハートフルデザイン部門」で2点の合計4点が受賞しました。



住友林業グループは、再生可能な資源である木を活用し脱炭素社会の実現に向け教育施設や商業施設など非住宅建築分野での木造化・木質化を推進しています。国は「木材自給率50%以上」を目指し、木材の安定供給体制の確立、雇用の増大を通じた地方の活性化、木材利用を通じた低炭素社会の構築を掲げています。木造建築物は建築時(建材の原材料の調達・製造・建築・解体などの過程)に排出されるCO2(エンボディード・カーボン)の削減に貢献し、長期に亘り炭素を固定することが可能です。木造建築物の普及は「街を森にかえる」こととなります。木質部材の調達や製造、設計・施工にいたるまで、木の魅力を最大限に活かした付加価値の高い商品、サービスを社会に提供し豊かな暮らしに貢献します。

### 【受賞の概要】

<ライフスタイルデザイン部門>

【建築・空間分野】桐朋学園宗次ホール

／前田建設工業(株)・学校法人桐朋学園・隈研吾建築都市設計事務所・住友林業(株)・銘建工業(株)

前田建設工業株式会社と共同企業体(JV)で設計・施工した音楽ホールです。CLT(直交集成板)を意匠・構造・音響面で採用し、折板構造(床や壁等平面の構造を屏風状に折り曲げ平板の強度を増す構造)による17mスパンの無

柱空間の実現や木質空間による豊かな音質環境を実現しています。折板構造はスギとヒノキのハイブリッドCLTを現し（あらわし）※として壁と天井に使用。音響効果を考慮した設計で木質感あふれる美しいホールです。

※現し：木造建築で柱や梁などの構造材が見える状態で仕上げる手法

外観は楽器の弦をイメージする木製ルーバー（スギ集成材）で包まれたデザイン。耐久性、防汚性に配慮して住友林業オリジナルの水性シリコン系木材保護塗料「S-100」を塗布。木目の美しさを保ちます。本施設の主要構造躯体部分の資材製造時の



CO2排出量は1,757トンとなり、試算では鉄骨造とした場合より21%、鉄筋コンクリート造とした場合より29%削減されるという結果となりました。本施設に使用した木材は930 m<sup>3</sup>、746トン（CO2ベース）の炭素を建物に固定し、これは「街を森にかえる」ことにつながります。

#### 【建築・空間分野】てのべたかだや マル勝高田商店／住友林業(株)・graf・(株)マル勝高田商店

地域社会と共に新しい文化の発祥地としてインパクトがある建物を木で建てたいというお客様の思いに応えた建築物です。1階は素麺販売店舗と飲食店で、2階をオフィスとしています。設計コンセプトは「森をつくる」。伝統ある三輪素麺発祥の地に「森」をつくり、その「森」



で日本の食文化と向き合い、その魅力を発信する拠点となります。架構はシンプルな木組みとし、それを石壁・土壁と焼き物タイルの壁で全体を覆う構成です。さらに内装にも構造の木材を現しにするなど、五感に働きかけ森の中にいるような居心地の良さを感じられることを意図しています。

#### <ハートフルデザイン部門>

【建築・空間分野】道後温泉 葛城 琴の庭

／住友林業(株)・ポールアーキテクチャ合同会社・(株)BRC・(株)ホテル葛城

愛媛県松山市の「道後温泉 葛城 琴の庭」は、国の重要文化財である道後温泉本館に隣接し、当社が設計監修・施工を担った初めての宿泊施設ホテルです。道後の歴史と文化を継承し、自然の恵みである木と温泉にこだわりました。全10室の客室にはすべて檜の香りが漂う露天風呂を設置。本物の手触りと香りを感じられる無塗装の木材を使用し、源泉掛け流しの「生湯(なまゆ)」との共演を実現。愛媛県で育った良質な檜と杉をふんだんに使い、地産地消の文化も大切に継承しています。時を経て生まれる木の美しさ、風格が街の財産となる建物です。



【技術・研究分野】木製卓上カーリングを使った塗装による潤滑性付与技術の実証／住友林業(株)筑波研究所

カーリングゲームを気軽に楽しめる木製卓上遊具です。ゲーム盤は国産スギの24mm構造用合板を活用し、ストーンは国産ブナ材。木材に触れる機会の少ない子供達に、遊びながらその質感や香りを実感できる製品



を目指しています。ゲーム盤面と木製ストーン底面の両方に当社オリジナルの水性シリコン系木材保護塗料「S-100」を塗布することで高い表面潤滑性を発揮させます。

地産地消をめざし 地域の山の木材を活用し、地元の工場で合板を製造、加工。学校や児童館で活用することで地域をつなぐ木製遊具となることを目標としています。

以上

◀ 本件に関するお問い合わせは、下記にお願いいたします ▶

住友林業株式会社

コーポレート・コミュニケーション部 佐藤・真鍋

TEL:03-3214-2270

木と生きる幸福

住友林業グループ